

特集 —— 統計数理研究所創立 40 周年記念シンポジウム

幾何学的構造および空間パターンの統計モデル

開 催 日：1985 年 1 月 24 日～25 日

オーガナイザー：伊藤 栄明，種村 正美（統計数理研究所）

表記のシンポジウムには延べ 40 名（所外 25 名，所内 15 名）の参加者があり，密度の高い活発な討論がなされて，意義のあるシンポジウムだったと考えている．ここに講演者の方々の講演発表要旨をとりまとめた．これをシンポジウム開催の記録に代えたい．

講演および発表要旨執筆を快く引き受けて下さった方々，そして急ぎょ，登壇をお願いした東北大通研・松下貢氏，東大生産研・坂元宗和氏に感謝致します．（文責，オーガナイザー）

プログラム

樋口伊佐夫（統数研）

間瀬 茂（広島大）

山科健一郎（東大地震研）

伊藤 栄明（統数研）

種村 正美（統数研）

本多 久夫（鐘紡ガン研）

長谷川政美（統数研）

有田清三郎（川崎医大）

尾形 良彦（統数研）

小川 泰・中島 幸久（筑波大）

堀 素夫（東工大）

ランダム図形と統計

排反粒子系の size 分布の可能な形について（一次元の場合）

サイズ分布と空間の相似分割モデル

グラフの同型と統計モデル

パターン生成のモデルとそのあてはめ

生体組織中の細胞の幾何学モデル

なわばりパターンの統計モデル

神経軸索の空間パターン

平面上の点過程の尤度法について

三角格子反強磁性の縮重した基底状態のセルオートマトン

Voronoi-Delaunay 分割における最適化問題